

平成 24 年 11 月 30 日

幕別町議会議長 古川 稔 様

幕別町議会議員 小島 智恵



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
いじめ緊急調査の結果と今後の取り組みについて	<p>今夏、文科省が実施した「いじめの緊急調査」の結果が公表された。それによると今年度の上半期(4月～9月)の認知件数が全国(小・中・高・特別支援)では、14万4054件であり、昨年の7万231件の2倍を超えている。このうち道内では3478件で、昨年の3330件を上回っている。また、生命や身体を脅かす恐れのある「重大事案」は、全国の国公立校で278件あり、道内の公立校はゼロとされている。</p> <p>マスコミのいじめ報道が過熱したきっかけは、昨年10月に大津市で中2男子が自殺した事案である。マスコミ取材等で発覚した学校や教育委員会の対応、とりわけ自殺後の事実隠蔽を疑わせる対応に批判が集中し、社会問題化したことを受けて緊急調査が実施されたことは周知の通りである。いずれにしても地教委・学校・家庭が危機意識を共有し、いじめ問題を真正面から受け止め、子ども達の生命を守り、安全・安心の学校づくりに取り組むことが強く求められている。</p> <p>なお、帯広市では、いじめ防止啓発資料「あっとほおむ」を小・中全学級に配布し、市P連ではホームページを開設して「いじめは絶対に許さない」という地域や保護者(家庭)への啓発に取り組んでいる。</p> <p>以下、本町の調査実態と取り組みについてお伺いする。</p> <ol style="list-style-type: none">①いじめ緊急調査の結果について。②従来のもとの調査内容の違いについて。③児童・生徒のいじめに対する自発的な取り組み例について。④この調査結果を踏まえ、いじめ問題等対策委員会の今後の対応策や新たな取り組みについて。⑤ネットによるいじめの実態把握について。⑥いつでも誰でも気軽に相談できる体制の整備について。

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。